

陳 情 文 書 表

令和7年3月定例会

令和7年分陳情第7号

厚生委員会

受理年月日	令和7年2月27日
件名	新型コロナウイルスワクチンの定期化及び費用補助の全世代拡充に関する陳情
陳 情 人	
陳 情 要 旨	
【趣旨】 現在、新型コロナウイルスワクチンの定期接種は高齢者のみを対象としており、費用も一部補助されています。しかし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は全年齢層に影響を及ぼし、重篤な感染症状や長期にわたる罹患後症状（いわゆる後遺症、Long COVID）の問題が存在します。科学的な見地と公衆衛生の観点でワクチン接種の定期化と費用補助の全世代拡充を求めます。 【事項】 1 新型コロナウイルスワクチンの定期接種対象を全年齢層に拡大すること 新型コロナウイルス感染症は高齢者のみならず、成人や子どもにも長期的な健康被害をもたらします。罹患後症状は、全身倦怠感、記憶障害、認知機能低下、集中力低下、動悸などを引き起こし、日常生活のみならず学業や労働への深刻な影響が指摘されています。感染による労働力の損失を防ぐことは、経済活動の安定化にも寄与します。 2 新型コロナウイルスワクチンの接種費用を全年齢層に対して補助すること ワクチンの自己負担額が高額である場合、接種を控える人が増える可能性があります。その結果、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや麻疹（はしか）などの他の感染症への対策も不十分となり、社会全体の公衆衛生に悪影響を及ぼすおそれがあります。 3 他の感染症ワクチンと併せて、予防接種の重要性を周知・啓発すること ワクチン接種率の向上により、ウイルスの流行を抑制し、重症化リスクの低減が期待できます。特に、全年齢層に定期接種を実施することで、社会全体の免疫力を高め、医療機関の負担軽減にも寄与します。 以上の点について、議会における審議をお願い申し上げます。	